

一般質問



人口減少！ピンチをチャンスに！ まちづくり



無所属の会 市民の力 ●赤祖父 ゆみ 議員

問 人口減少・少子高齢化が進んでいきます。何が重要と考えますか。

答 一番に企業誘致・働く場所、仕事づくりです。

問 若者のローカル志向が進んでいます。Uターン・Zターンを増やす施策は。

答 今年度、郷土愛を醸成し、自らが運営側に携わる「若者まちづくり課プロジェクト」に取り組み、まちづくりを考えています。

問 AIを活用した日本の未来は「都市集中型から地方分散型」が望ましいとされています。買物難民対策として、移動スーパーの考えは。

答 地域支え合いの形で進めていただいています。

問 百歳体操、サロンなどでの健康出前講座や相談の実施は。

答 新しい場所も検討して実施していきたい。

問 SDGsの考え方から、自然とともに暮らす公園づくり、障がいのある方も、犬などのペットも寛げる居場所づくりについて

答 プレイスメイキングの考え方の中、協議していきたい。

防災でのまちづくり

問 新しい防災マップでは、200年に1回程度起こる大雨(24時間総雨量634mm)を想定した内水氾濫の区域が明示されています。平成25年の台風18号の際でも総雨量は321mmでした。災害に感じた個々の想定リスク、正しい理解が求められます。その周知は。

答 出前講座、防災リーダーを通じ、命を守る事を第一として、細かい指示に心がけます。

問 迅速な情報伝達としてLINEの活用は。

答 機能の拡張を予定しており、充実を図ります。



市道南部中央線以東の道路について



みらいの風 ●奥村 幹郎 議員

市道南部中央線の以東及びその周辺道路について

問 (仮称)吉永夏見線について

答 湖南市道路整備計画において地域間の道路網の整備による交通渋滞の緩和を目的として、概ね10年以内に着手する路線として中期計画に位置づけております。この路線は、大砂川を境に西は圃場整備の農振農用地、東は市街化区域に指定している地先になり、JR草津線の北側、市道夏見線と市道大溝線を結ぶ延長640mの計画路線です。

問 (仮称)吉永夏見線の更なる東進について

答 (仮称)吉永夏見線を更に350m延伸し、主要地方道草津伊賀線に接続する計画は、現在のところ、計画には位置づけられておりま

せん。市街化区域地先でもあることから、(仮称)吉永夏見線の事業化の見通しと併せて、地域の機運の高まりや社会情勢を考慮したうえで検討していきたいです。

問 開通2年が経過した市道吉永山手線について

答 市道旧東海道線の通学の安全確保と地域の生活道路として、供用を開始した路線です。市道旧東海道線に平行して、南側に位置し、市道夏見線と市道大溝線を東西に結ぶ道路です。今後も引き続き、道路整備計画に基づき、安全性や利便性の向上に資する道路整備と魅力ある道路空間の創造をめざしたいです。

そのほか

市有財産の処分について

を質問しました。